

令和6年 能登半島地震への対応状況について

令和6年5月7日

一般社団法人 全国建設業協会

令和6年能登半島地震への対応状況について

一般社団法人 全国建設業協会の災害対応状況

- 令和6年1月2日 午前9時 全建事務局に「令和6年能登半島地震災害対策協力本部」を設置
- 各都道府県建設業協会との連絡体制を構築
- 被災3県協会の対応状況の調査及び国土交通省への報告
- 資材調達等についての調査並びに内閣府及び国土交通省への報告
- 石川県協会における災害対応を「全建ジャーナル」にて公表
- SNSによる情報発信
- 建設会社および建設従事者に対する支援メニューを全建ホームページで公表

「令和6年度能登半島地震災害対策協力本部」設置状況

令和6年1月9日（建設工業新聞）



全建が災害対策
協力本部を設置
被災地支援の司令塔組織に
全国建設業協会（全建）
は、奥村太加典会長をトッ
プとする能登半島地震の災
害対策協力本部を2日付で
立ち上げた。被災地支援の
司令塔組織として活動展
開。国土交通省や地方自治
体など行政機関や都道府県
建設業協会と連携し、被害
状況の収集や応急復旧作業
などに当たる。
全建が同本部を立ち上げ
るのは2016年4月の熊
本地震以来8年ぶり。

令和6年能登半島地震への対応状況について

各都道府県建設業協会との連絡体制の構築

全建事発第099号
令和6年1月4日

各都道府県建設業協会
専務理事・事務局長 殿

一般社団法人全国建設業協会
専務理事 山崎篤男
〔公印省略〕

令和6年能登半島地震にかかる情報確認および情報提供依頼について

平素は本会の活動に対しまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。また、被害にあわれた方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、昼夜を問わず懸命な復旧・復興作業に従事されている貴会の会員企業をはじめ関係者の皆様には、深く敬意を表します。

さて、標記につきましては、災害情報について内閣府防災情報の下記のURLより被害状況の情報が提供されています。最新の情報を適宜確認いただくようお願いいたします。国土交通省本省および北陸地方整備局でも下記URLで被害状況や対応状況を提供されていますので、併せて確認いただくようお願いいたします。

また、当会が指定公共機関として国土交通省と情報共有する必要があり、今回の災害について対応を行っている場合について、LINE WORKS もしくは事業部メール (jigy@zenken-net.or.jp) にて災害対応の報告をお願いいたします。

ご多忙のところ、大変恐縮ではございますが、ご協力いただきたく宜しくお願いいたします。

【情報確認】

(内閣府防災)

https://www.bousai.go.jp/updates/r60101noto_jishin/r60101noto_jishin/index.html

(国土交通省本省)

https://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_240101.html

(国土交通省北陸地方整備局)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/bosai/index.html>

以上

【担当】事業部 山中

TEL : 03-3551-9396

FAX : 03-3555-3218

E-mail : jigy@zenken-net.or.jp

石川県協会における災害対応を「全建ジャーナル」にて公表

全建ジャーナル 2024 2月号

令和6年能登半島地震 (一社)石川県建設業協会の災害対応

○対応状況

1月1日 : 地震発生	5班 (5社 : 宝達志水町)
1月2日 : 災害対策本部 立ち上げ	1月13日 : 道路啓開応援 16班 (14社) : 砕石の1次集積場 (志賀町 : 徳田大津) から 2次運搬開始
1月2日 : 道路啓開応援 2班 (1社)	1月14日 : 道路啓開応援 15班 (13社)
1月3日 : 道路啓開応援 1班 (1社)	1月15日 : 道路啓開応援 16班 (14社)
: 河川堤防補強 3班 (3社)	1月16日 : 道路啓開応援 16班 (14社)
1月4日 : 道路啓開応援 5班 (4社)	: 物資輸送 (ブルーシート) 1社
: 河川堤防補強 3班 (3社)	: 安全施設輸送 (カラーコーン) 1社
: 物資輸送 (ブルーシート、水) 7社	1月17日 : 道路啓開応援 16班 (14社)
: 軽油輸送 1班 (1社)	1月18日 : 道路啓開応援 15班 (13社)
: 安全施設輸送 (カラーコーン、工所用簡易信号機) 1社	: 安全施設輸送 (単管バリケード) 1社
1月5日 : 道路啓開応援 11班 (10社)	: 被災建築物応急危険度判定応援 11班 (14社 : 内灘町)
: 物資輸送 (ブルーシート、水) 7社	1月19日 : 道路啓開応援 18班 (15社)
1月6日 : 道路啓開応援 10班 (9社)	: 安全施設輸送 (反射トラテープ) 1社
: 物資輸送 (ブルーシート、給水袋) 6社	1月20日 : 道路啓開応援 16班 (13社)
: 砕石運搬開始 (奥能登方面)	1月21日 : 道路啓開応援 19班 (16社)
1月7日 : 道路啓開応援 10班 (9社)	1月22日 : 道路啓開応援 15班 (12社)
: 物資輸送 (ブルーシート、土のう) 5社	1月23日 : 道路啓開応援 13班 (10社)
1月8日 : 道路啓開応援 6班 (5社)	1月24日 : 道路啓開応援 12班 (9社)
1月9日 : 道路啓開応援 11班 (10社)	: 物資輸送 (ブルーシート) 1社
: 物資輸送 (ブルーシート、給水袋) 3社	1月25日 : 道路啓開応援 13班 (10社)
1月10日 : 道路啓開応援 10班 (9社)	: 安全施設等輸送 (敷鉄板) 1社
1月11日 : 道路啓開応援 15班 (14社)	1月26日 : 道路啓開応援 12班 (9社)
: 物資輸送 (ブルーシート) 2社	
: 安全施設輸送 (カラーコーン) 1社	
: 砕石の1次集積場 (志賀町 : 徳田大津) の 設置及び受入開始	
1月12日 : 道路啓開応援 14班 (12社)	
: 被災建築物応急危険度判定応援 5班 (5社 : がほく市)、	



1/5 輪島市三井町地内
道路啓開作業



1/13 鳳珠郡穴水町地内
県道34号「能登穴水線」



1/15 鳳珠郡穴水町地内
県道34号「能登穴水線」
道路啓開作業

令和6年能登半島地震への対応状況について

SNSによる情報発信

Xで「地域の守り手」発信

全国建設業協会（全建、奥村加典会長）は、能登半島地震が発生した翌1月2日に災害対策協力本部を発足させた。被災地支援の司令塔組織として活動を展開。国土交通省や被災自治体と連携し、被害状況の収集や都道府県建設業協会による応急復旧作業などに当たる。

全建が会員企業による円滑な災害対応とともに重視するのが、SNS（インターネット交流サイト）を活用し建設業の活躍をPRする戦略的広報。昨年4月に開設した公式X

（旧ツイッター、@zenken_net<https://twitter.com/zenken_net>）で石川県建設業協会（平塚保会長）などの会員による被災現場最前線での活動を頻繁に更新し紹介している。

Xによる「地域の守り手」としての建設業の災害対応発信は、国交省北陸地方整備局や石川建設協会、地域の建設会社に勤める個人など、過去の災害対応と比べても多種多様な形で積極的に行われている。



「地域の守り手」の活動を頻繁に紹介している全建の公式X（全建提供）

日刊建設工業新聞 2024年02月01日 014面 01版 No.03

 **全国建設業協会（全建）** @zenken_net · 1月11日

石川県建設業協会
令和6年能登半島地震災害対応-1
道路啓開等の作業を行っています。
(写真は輪島市での対応状況)


1月5日:	物資(コンクリート)輸送(ダンプトラック)7車(7社)	
1月5日:	燃料輸送(タンクローリー)1車(1社)	
1月5日:	緊急輸送(トラック)11車(10社)	
1月6日:	物資(コンクリート)輸送(ダンプトラック)7車(7社)	
1月6日:	道路啓開(トラック)10車(9社)	
1月7日:	物資(コンクリート)輸送(ダンプトラック)7車(6社)	
1月7日:	緊急輸送(トラック)6車(5社)	
1月7日:	物資(コンクリート)輸送(ダンプトラック)6車(5社)	
1月8日:	物資(コンクリート)輸送(ダンプトラック)6車(5社)	
1月8日:	物資(土のう)輸送(ダンプトラック)2車(2社)	
1月9日:	道路啓開(トラック)11車(10社)	
1月9日:	物資(コンクリート)輸送(ダンプトラック)9車(9社)	

 **全国建設業協会（全建）** @zenken_net · 4時間

令和6年能登半島地震
富山県建設業協会の災害対応-1
[@zenken_net #note](#)




note.comから

 **全国建設業協会（全建）** @zenken_net · 1月31日

国土交通省東北地方整備局
東北建設業協会連合会
(宮城県建設業協会、福島県建設業協会)

令和6年能登半島地震
被災地へ燃料供給用車両(タンクローリー2台、オペレーター4名)を派遣

活動内容: 石川県内で活動する災害対策機械等への給油
派遣期間: 令和6年1月29日~2月13日(予定)

 **全国建設業協会（全建）** @zenken_net · 1月31日

石川県建設業協会
令和6年能登半島地震の情報をInstagramでも掲載しております。
是非ご覧ください。
[instagram.com/ishikenkyo/](https://www.instagram.com/ishikenkyo/)

#がんばろう能登 #全国建設業協会
#令和6年能登半島地震 #災害支援

令和6年能登半島地震への対応状況について

「建設会社および建設従事者に対する支援メニューを全建ホームページで公表

The screenshot shows the homepage of the All-Japan Construction Association (全建). At the top, there is a navigation bar with 'お知らせ' (Notice), '全建からの提言' (Proposal from All-Japan), 'ご案内' (Guidance), '都道府県協会一覧' (List of Prefectural Associations), '書籍案内' (Book Guide), and 'リンク集' (Link Collection). Below this is a search bar with a '検索' (Search) button and a '協会専用' (Association Only) button. The main content area features a news article titled '令和6年能登半島地震に係る建設会社および建設従事者に対する支援メニューについて' (About the support menu for construction companies and workers affected by the 2024 Tohoku Earthquake). The article is dated 2024/05/01 and includes a PDF icon and a link to the support menu.

令和6年能登半島地震に係る建設会社および建設従事者に対する支援メニューについて

2024/05/01

令和6年能登半島地震で被害にあわれた方々に心からお見舞いを申し上げます。また、復旧・復興作業に従事されている建設会社、関係の皆様のご尽力に対し深く敬意を表します。この度の災害に対し、石川県及び各都道府県から提供されています各種支援メニューが一覧できる資料を、国土交通省の協力を得て作成いたしました。資料の青字部分をクリックすると関係機関の関連サイトをご覧いただけます。つきましては、適宜ご活用をお願いします。

PDF
令和6年能登半島地震に係る建設会社および建設従事者に対する支援メニュー

災害発生後の建設会社、建設従事者に対する支援メニュー

建設会社に対する支援

※詳細は、青字部分をクリックし各機関のHPをご確認ください。

- 被災した中小企業等が行う施設等の復旧支援について(中小企業庁HPより) [【なりわい再建事業の概要】](#)
 - ▶ 中小企業特定施設等災害復旧補助金(なりわい再建事業)は、被害を受けた地域を対象に施設等の他、新分野需要開拓を見据えた新たな取り組み(新分野事業)による施設等の整備費用補助に関する案内
 - ▶ 建設機械やトラックなどの購入の際の資金調達支援に関する案内
- 事業継続に必要な道具や原材料確保等迅速な事業再開支援について(石川県HPより) [【事業再開支援施策】](#)
 - ▶ 小規模事業者持続化補助金や中小企業者持続化補助金は、機械装置等の購入や店舗改装等の補助対象に関する案内
- 人材確保等支援助成金(作業員宿舎等設置助成コース(建設分野))について(厚生労働省HPより) [【建設分野】](#)
 - ▶ 中小建設事業主が工事現場で作業員宿舎等を賃借する場合の費用に関する案内
- 債務返済負担軽減策の支援内容について(経済産業省、中小企業庁HPより) [【被災中小企業・小規模事業者支援措置】](#)
 - ▶ 日本政策金融公庫及び商工組合中央金庫では、地震の影響により、返済猶予の申請に遅れている場合、返済期日に過ぎた返済猶予を柔軟に対応し、また提出書類の簡素化等、被災した中小企業・小規模事業者の負担軽減に関する案内
- 資金繰りに関する支援内容について(経済産業省HPより) [【被災者の生活と生業支援のためのパッケージ】](#)
 - ▶ 日本政策金融公庫による資金繰り支援や信用保証による資金繰り支援など各種資金繰り支援に関する案内
- 仮施設整備支援事業に関する支援内容について(中小機構HPより) [【仮施設整備支援事業の概要】](#)
 - ▶ 中小企業基盤整備機構が仮施設(早期の事業活動再開を希望する中小企業が入居する店舗、事務所等の集合型仮施設)整備の助成・協力に関する案内
- 建設業への発注等の支援について
 - ▶ 地元企業の参入(復旧・復興建設工事共同企業体の適切な活用)、監理技術者の緩和(監理技術者の途中交代)、災害の発生に伴う建設リサイクル法上の特例措置(解体工事業の登録の有効期間の延長等)

建設従事者に対する支援

- 全壊家屋の解体・撤去する場合の支援内容について(石川県HPより) [【被災建物の解体・撤去\(公費解体\)】](#)
 - ▶ 被災した建物を申請に基づき市町が所有者に代わって解体・撤去する制度(公費解体制度)に関する案内
- 被災者生活再建支援金を支給する場合の支援内容について(内閣府HPより) [【被災者生活再建支援制度の概要】](#)
 - ▶ 都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用して被災者生活再建支援金を支給することにより、その生活の再建を支援する案内
- 金融・税制上の全般的な支援内容を確認したい場合について(金融庁、石川県、国税庁HPより)
 - ▶ 能登地域の被災地の金融機関状況や、住宅ローン、生命保険及び損害保険関係に関する案内 [【被災地の金融機関状況等】](#)
 - ▶ 自動車税の減免、個人事業税の減免及び不動産取得税の減免に関する案内 [【災害に関する県税の減免】](#)
 - ▶ 国税に関する申告、申請、納付等の期限を延長する措置(地域指定)を実施に関する案内 [【国税の申告期限等の延長】](#)
- 雇用調整助成金に関する支援内容について(厚生労働省HPより) [【雇用調整助成金の特例措置】](#)
 - ▶ 事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、雇用の維持を図るための休業、教育訓練、出向に要した費用の助成する案内
- 災害等で事業が中止した場合の雇用保険失業手当について(厚生労働省HPより) [【激甚災害の指定及び雇用保険の特例】](#)
 - ▶ 激甚災害に指定された令和6年能登半島地震による災害を受けたため、事業を休止・廃止したことにより休業し、被保険者が就業できず賃金を受けられない場合に、「失業」とみなして雇用保険の基本手当の支給する案内
- 従業員用(避難者など)の仮設住宅の問い合わせ先の一覧表(国土交通省HPより) [【被災者の住まいの確保】](#)
 - ▶ 住宅被害を受けられた方に対して、公営住宅等や賃貸型応急住宅の一覧を掲載案内

令和6年能登半島地震への対応状況について

一般社団法人 石川県建設業協会の災害対応状況 (令和6年4月19日時点)

石川県建設業協会は鳳輪、珠洲、七尾鹿島、羽咋郡市の4地区が大きな被害を受けたことから、それ以外の金沢、白山野々市、小松能美、加賀の4地区の会員(129社延べ964班)が中心に活動。

<災害復旧> (129社延べ964班)

【道路啓開】 (129社延べ958班)

- ・石川県との協定に基づき発災翌日から県道の道路啓開に着手。
- ・1班3日間の交代制を原則とし、後続班に引き継ぎ。
- ・鳳輪、珠洲、七尾鹿島、羽咋郡市の4地区が大きな被害を受けたことから、それ以外の金沢、白山野々市、小松能美、加賀の4地区の会員が中心に活動。
- ・作業従事者は食料や飲料水、燃料を持参し、車中泊等で対応。
- ・4月19日をもって概ね道路啓開等作業を終了。
- ・4月20日以降、2路線、2社が道路啓開作業を継続。

【河川堤防補強】 (3社延べ6班)

- ・石川県からの要請に基づき1月3日に着手。
- ・重機4台を使用し1月4日に応急支援を終了。

【碎石運搬】

- ・北陸地方整備局及び石川県からの要請に基づき1月6日に能登方面に碎石等運搬を開始。
- ・1月11日に碎石の1次集積場を設置・受入開始。(志賀町:徳田大津)
- ・2月21日で概ね予定量が搬入、1次集積場への運搬を終了。
- ・2月29日までに能登地区の要請先にダンプトラックで延べ約4,500台運搬。
- ・3月4日で1次集積場から請先への運搬を終了。
- ・3月29日で碎石の運搬を終了し、要請先へ約3万2千m³を運搬。

【被災建築物応急危険度判定応援】 (かほく市、宝達志水町) (19社延べ21班)

- ・石川県からの要請に基づき、1月12日にかほく市(5社5班)、宝達志水町(5社5班)
- ・1月18日に内灘町(14社11班)

<物資等支援> (18社)

【物資輸送】 (ブルーシート、土のう、非常食、飲料水、給水袋) (13社)

- ・北陸地方整備局からの要請に基づき輪島市、珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、中能登町、宝達志水町、羽咋市、内灘町、加賀市へ各要請物資を運搬。(1月4日～10日、16日、24日)。

【災害応急対策資材輸送】 (耐候性大型土のう、土のう、ブルーシート) (2社)

- ・石川県からの要請に基づき、ブルーシート50枚を金沢市内県立高校へ輸送。(1月6日)
- ・北陸地方整備局からの要請に基づき、耐候性大型土のう600袋、土のう袋400袋、ブルーシート300枚を能登町役場、穴水町役場、羽咋市役所へ輸送。(1月8日)
- ・北陸地方整備局からの要請に基づき、耐候性大型土のう13,880袋を能登地区の被災地へ輸送。(1月9日～12日、22日、31日、2月17日)

【安全施設輸送】 (カーコーン、工事用簡易信号機等) (2社)

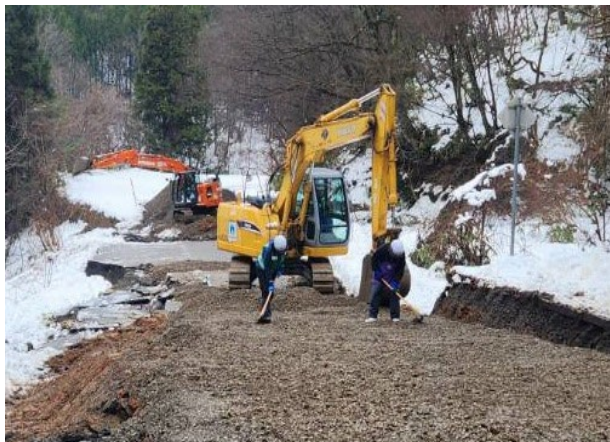
- ・北陸地方整備局からの要請に基づき、七尾市役所、穴水町役場、能登町役場、羽咋市役所、内灘町役場、加賀市役所、志賀町役場へ各要請安全施設を輸送。(1月4日、5日、7日、9日～11日、16日、18日、19日、25日)

【軽油輸送】 (1社)

- ・七尾鹿島建設業協会からの要請に基づき1月4日に対応。

令和6年能登半島地震への対応状況について

【奥能登における道路啓開等の様子】



○鳳珠郡能登町中齊地内（1月10日）
提供：(株)風組



○珠洲市正院町地内（1月11日）
提供：高藤建設工業(株)



○鳳珠郡穴水町川尻地内（1月11日）



○鳳珠郡能登町宮犬地内（1月13日）
提供：加賀建設(株)



○鳳珠郡穴水町地内（1月14日）
提供：小川建設(株)



○輪島市門前町二又川地内（1月17日）
提供：北川建設(株)

令和6年能登半島地震への対応状況について



○輪島市門前町二又川地内（1月18日）
提供：北川建設(株)



○輪島市門前町別所地内（1月23日）
提供：木野建設(株)



○輪島市別所谷町地内（3月29日）
提供：鈴木建設(株)

【物資輸送の様子】



○輪島市滝又町地内（4月5日）
提供：(株)竹松組



○金沢河川国道事務所物資輸送
協力会社：加州建設(株)

【碎石運搬の様子】



○輪島市輪島港 碎石運搬

令和6年能登半島地震への対応状況について

一般社団法人 富山県建設業協会の災害対応状況（令和6年3月1日時点）

富山県内における応急対応等（災害協定に基づく）

- ①災害協定に基づく自主パトロール（道路、海岸等）
- ②北陸地整、県、市町村等からの要請に基づく道路、河川、港湾、下水道における崩壊・隆起・陥没・亀裂・土砂流出等の応急復旧
- ③市の要請に基づく住家の被害認定調査
- ④県有施設（建築物）の点検、応急措置
- ⑤民間施設（建築物）の点検、応急措置

【その他】骨材販売協組へ資材調達の依頼

- | | |
|---|--------------|
| ①珠洲市へ砕石1,000m ³ 、山砂300m ³ | } ダンプ約2,360台 |
| ②穴水町へ砕石2,000m ³ 、山砂2,000m ³ | |
| ③輪島市へ山砂500m ³ | |
| ④能登町へ砕石2,000m ³ 、山砂4,000m ³ | |

能登方面への出動等

（北陸地整からの要請に基づく広域防災・道路啓開等）

・1月1日以降数度にわたり、北陸地整から災害対策用機械の派遣、及び道路啓開作業支援のため会員の出動の要請等があった。

【出動の概要（R6.2.21までの状況）】

- 1) 給水、排水、照明（電源供給）の支援
 - ①かほく市、能登町、輪島市の避難所等での給水支援（27社72名、給水車1台）【継続】
 - ②七尾市ポンプ場での排水作業（8社27名、排水ポンプ車1台、照明車1台）【完了】
 - ③能登町での雨水排水作業（2社6名、排水ポンプ車1台）【完了】
 - ④珠洲市、輪島市の避難所等の照明（電源供給）（4社9名、照明車1台）【完了】
 - ⑤珠洲市の土砂崩れ現場での夜間作業（1社4名、照明車2台）【休止】
- 2) 道路啓開作業の支援
 - ①能登町、珠洲市の市町道の道路啓開作業（2泊3日、39社215名、車両・機械178台）【休止】
1班：1月14日～、2班：1月17日～、3班：1月20日～、
4班：1月26日～、5班：1月29日～、6班：2月7日～、
7班：2月10日～、8班：2月13日～

その他：資材の保有状況等について

- ・1月9日、北陸地整から、被災地へ届けることができる資材（ブルーシート、土嚢袋、カラーコーン、コーンウェイト、注意看板、常温合材）の保有状況について照会があった。
【地整への回答（R6.1.15）】※87社からの回答集計
 - 1) ブルーシート：〔3.6m×5.4m〕1,222枚、
〔5.4m×7.2m〕437枚
 - 2) 土嚢袋：21,845袋
 - 3) カラーコーン：3,301個、コーンウェイト：2,444個、
コーンバー：1,955個
 - 4) 注意看板：190個
 - 5) 常温合材：3,301袋
- ・1月12日、全建から、国交省経由の内閣府防災の依頼により、協会・支部等で備蓄しているブルーシートのうち提供可能な枚数・納期及び運搬手段について照会があった。
【全建への回答（R6.1.16）】
 - 1) ブルーシート提供可能枚数：1,000枚
 - 2) 提供可能時期：要請から7日以内
 - 3) 運搬手段：運搬はお願いしたい。
 - 4) その他：会員が保有している枚数であり、実際に提供してもらう場合は、各社から集めるため提供までに日数を要する。
北陸地整からも同様の調査があり回答済み。

令和6年能登半島地震への対応状況について

【応急復旧活動の様子】



朝日建設(株)
(能登町)



(株)飯作組
(能登町)



大高建設(株)
(珠洲市)

【活動企業】※五十音順

朝野工業(株)、朝日建設(株)、安達建設(株)、アルカスコーポレーション(株)、(株)飯作組、伊野建設(株)、射水工業(株)、大高建設(株)、喜興建設(株)、共和土木(株)、高新工業(株)、酒井建設(株)、桜井建設(株)、笹嶋工業(株)、昭和建設(株)、(株)関口組、高尾建設(株)、中越興業(株)、砺波工業(株)、日本海建興(株)、廣川建設工業(株)、(株)深松組北陸支店、(株)藤井組、婦中興業(株)、分家工業(株)、水新建設(株)、(株)森長組

参考：北陸地方整備局記者発表資料（令和6年1月31日より）

令和6年能登半島地震への対応状況について

一般社団法人 新潟県建設業協会の災害対応状況（令和6年3月12日時点）

- 令和6年1月1日に発生した能登半島地震に、北陸地方整備局から災害協定に基づき、1月1日に災害対策車両の派遣、1月9日に道路啓開の支援要請がありました。
- 1月2日から災害対策車両の断水被災地に給水車、夜間緊急工事に照明車を派遣しています。
- 道路啓開支援は1月11日から2月6日まで、能登地域の孤立集落解消のため、車の往来が安全にできるよう道路段差の解消、2月13日から土砂等除去する緊急復旧支援を行っています。
- 当協会の道路啓開支援では、必要となる資機材はすべて自前で持ち込み、宿泊も車中泊などで、仮設工事用トイレも持参しています。

経緯

- 1月1日 16時10分 令和6年能登半島地震発生震度7
- 1月2日～ 災害対策車両の派遣
- 1月11日～2月6日 道路啓開(道路段差等の解消)
- 2月13日～ 道路啓開(土砂等の除去)

災害支援概要

災害対策車両派遣（上越支部1,新潟支部6）

- 給水車 1月2日～ 氷見市、珠州市、輪島市
- 照明車 1月3～5、15日～ 輪島市 のと空港

道路啓開：【道路段差解消】1陣～第7陣(延べ890人)

支援会員：糸魚川、上越、柏崎、長岡支部 14 会員

【土砂等除去】支援会員：糸魚川、長岡支部 5 会員

- 支援地域：珠州市、穴水町、能登町
- 持込資機材：常温合材、砕石、重機、ダンプトラック、工事用仮設トイレなど

資材提供支援（糸魚川支部）

- 再生骨材7,000m3(搬入地：能登空港、珠州市蛸島)

広報の取り組み

- 1月19日 建設系専門紙に支援状況の記者発表
- 作業員の方には、「新潟県建設業協会の災害用ベスト」着用願ひ。
- 当協会ホームページで支援状況を紹介
- 北陸地整と連携し、会員の支援活動状況を X（旧ツイッター）に投稿。
※ X 投稿の閲覧回数は各約 2 万回～ 5 万回

令和6年能登半島地震への対応状況について

【応急復旧活動の様子】



(株)笠原建設
(穴水町)



(株)植木組
(穴水町)



(株)大石組
(珠洲市)

【活動企業】※五十音順

(株)曙建設、(株)伊藤建設、(株)植木組、(株)大石組、(株)大島組、(株)笠原建設、(株)笹川建設、
創和ジャステック建設(株)、(株)多田組、(株)谷村建設、(株)中越興業、長岡舗道(株)、丸高建設(株)、(株)源建設

参考：北陸記者地方整備局発表資料（令和6年1月31日より）

【各種災害対策用機械による支援】



照明車による夜間作業支援
(道路啓開)



照明車の無償貸付



散水車による給水支援



待機支援車の設営



排水ポンプ車による排水作業

令和6年能登半島地震への対応状況について

その他の県協会による災害対応状況①（令和6年2月12日時点）

➤ 愛知県建設業協会

国土交通省からの要請（1/2）に基づき、ブルーシート、土嚢袋、ロープを金沢河川国道事務所へ資機材支援（2社 4名）
国土交通省からの要請に基づき、照明車のオペレーターの派遣支援（2社 6名）

➤ 長野県建設業協会

国土交通省からの要請に基づき、ブルーシート、セーフティコーン、コーンバー、飲料水の資機材支援

愛知県建設業協会

□ 資機材支援

- ・ブルーシート（3.6m×5.4m 160枚、5.4m×7.2m 30枚、10m×10m 20枚）、土嚢袋 1,000枚、ロープ100mもの 5巻）を豊田市内から金沢河川国道事務所へ輸送（1/2 16:00発、19:55着・引き渡し）
- ・ブルーシート（3.6m×5.4m 350枚）を豊橋市内から金沢河川国道事務所へ輸送（1/2 18:20発、23:00到着・引き渡し）

□ 照明車オペレーターの派遣支援

- ・輪島市へ照明車オペレーターの派遣実施（1/21～1/23、1/26～1/31）

長野県建設業協会

□ 資機材支援

- ・ブルーシート 3,251枚、セーフティコーン 869個、コーンバー 100本、飲料水 160ℓ）を金沢河川国道事務所へ輸送（1/5到着・引き渡し）
- ・ブルーシート 2,980枚、セーフティコーン 340個、コーンバー 550本）を金沢河川国道事務所へ輸送（1/10到着・引き渡し）

令和6年能登半島地震への対応状況について

【長野県建設業協会による資機材支援の様子】



○第1回資機材支援（1月5日）



○第2回資機材支援（1月10日）

令和6年能登半島地震への対応状況について

その他の県協会による災害対応状況②（令和6年2月12日時点）

- **東北建設業協会連合会（宮城県建設業協会、福島県建設業協会）**
国土交通省からの要請（1/26）に基づき、国土交通省所管施設等（災害対策用機械含む）へのタンクローリーによる給油作業を実施（延28社 56名）
- **岐阜県建設業協会**
岐阜県からの要請に基づき、石川県七尾市、志賀町、中能登町に支援物資（飲料水、アルファ米、保存パン、ブルーシート、土嚢袋、セーフティコーン錘、敷鉄板、LEDバルーン照明 等）を輸送（18社 57名）
除雪オペレーターやタンクローリー運転手、照明車オペレーターの派遣支援（7社 8名）

東北建設業協会連合会（宮城県建設業協会、福島県建設業協会）

□給油作業支援

- ・宮城県建設業協会
国交省所管施設（災害対策用機械を含む）へのタンクローリー（延14台）による給油作業（軽油延484.31㍓）を実施（1/30～2/12）
- ・福島県建設業協会
国交省所管施設（災害対策用機械を含む）へのタンクローリー（延14台）による給油作業を実施（1/30～2/12）

岐阜県建設業協会

□資機材支援

- ・岐阜県からの要請に基づき、支援物資（飲料水3,492㍓、アルファ米・保存パン3,830食を県庁等で積み込み、七尾市役所に輸送・引き渡し（1/3）
- ・岐阜県からの要請に基づき、支援物資（ブルーシート3.6m×5.4m 335枚、10m×10m 220枚、土嚢袋4,000枚、セーフティコーン錘100個、を県内備蓄基地から七尾市役所・志賀町役場に輸送・引き渡し（1/4）
- ・岐阜県からの要請に基づき、支援物資（敷鉄板100枚、大型土嚢袋5,800枚、ブルーシート3.6m×5.4m 400枚、10m×10m 100枚、LEDバルーン照明 10基 他）を中能登町へ輸送・引き渡し（1/7）

□除雪オペレーター、タンクローリー運転手、照明車オペレーターの派遣支援

- ・岐阜県からの要請に基づき、中能登町の避難場所等3カ所の除雪のため、除雪オペレーター（3社 3名）を派遣（1/12～15）
- ・国土交通省からの要請に基づき、給油支援のためタンクローリー運転手（1社 2名）を派遣（1/12から1週間程度）
- ・国土交通省からの要請に基づき、照明車オペレーター（3社 3名）を派遣（1/16～22）

令和6年能登半島地震への対応状況について

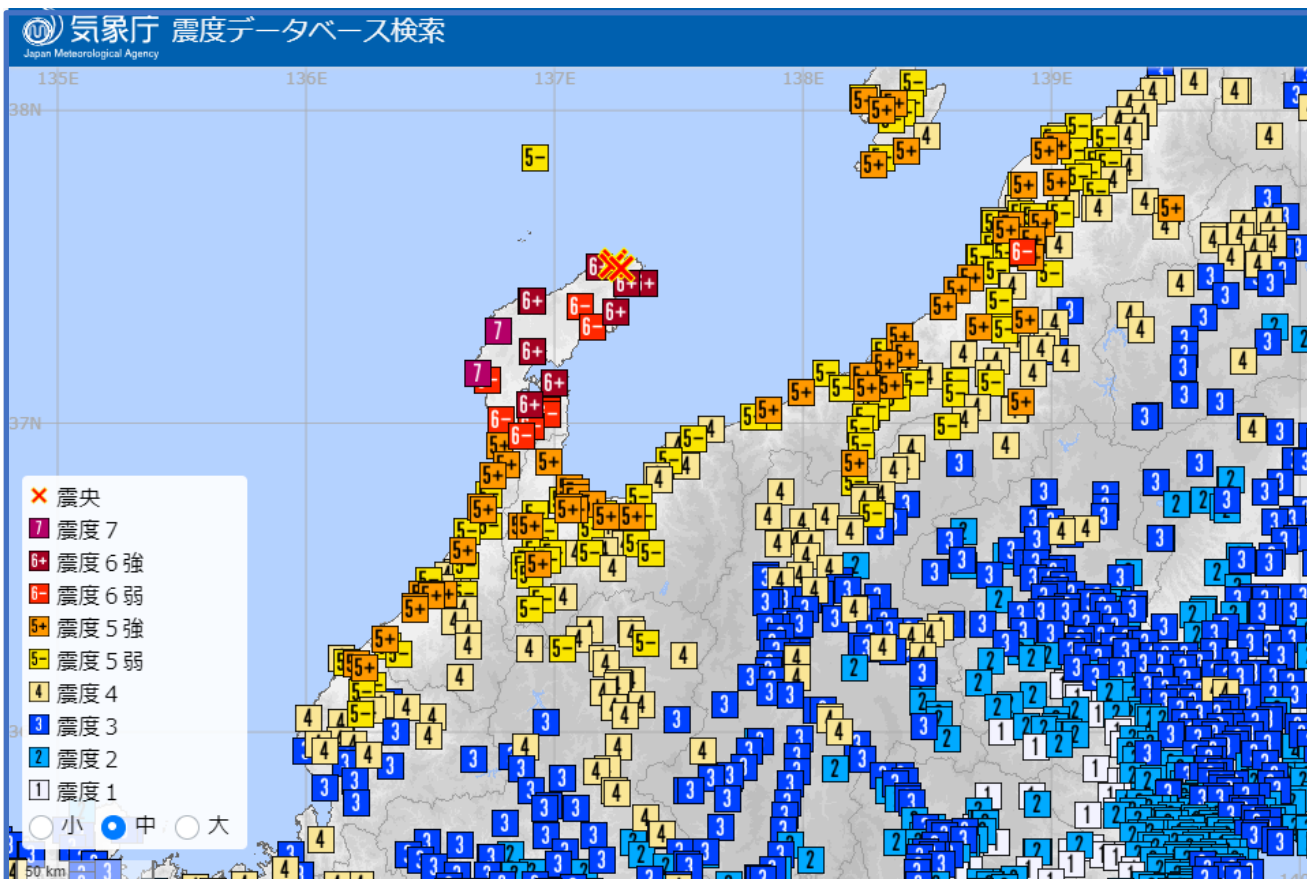
【東北建設業協会連合会（宮城県建設業協会）による資機材支援の様子】



○国交省所管施設（災害対策車両を含む）への給油作業状況
（熱海建設株式会社）

【参考】令和6年能登半島地震の概要

発生時刻	震源位置			M	震央地域名
	緯度	経度	深さ		
2024-01-01 16:10	37度29.7分N	137度16.2分E	16km	7.6	石川県能登地方



震度5以上の地域

7 震度7	石川県 志賀町
6+ 震度6強	石川県 七尾市 輪島市 珠洲市 穴水町
6- 震度6弱	新潟県 長岡市 石川県 中能登町 能登町
5+ 震度5強	新潟県 三条市 柏崎市 見附市 南魚沼市 刈羽村 糸魚川市 妙高市 上越市 新潟中央区 新潟南区 新潟西区 新潟西蒲区 燕市 阿賀町 佐渡市 富山県 富山市 舟橋村 高岡市 氷見市 小矢部市 南砺市 射水市 石川県 羽咋市 宝達志水町 金沢市 小松市 加賀市 かほく市 能美市 福井県 あわら市